

令和2年度 「泉佐野市ふるさと応援寄附金」実績報告書

～心温まるご寄附ありがとうございました～



泉 佐 野 市

1. 令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附」寄附状況について

《 寄附合計 2,248,185,427 円 》

事業目的別内訳

事業目的		件数	金額
①まなびプロジェクト（教育施設等の公共施設整備）	公共施設整備基金	96,781 件	1,299,088,502 円
⑥こどもプロジェクト（子育て支援）			
⑬メディカルプロジェクト（医療環境整備）			
⑭関空アイスアリーナプロジェクト （スケートリンクを核としたまちづくり事業）			
⑮市長におまかせ			
⑯その他プロジェクト			
労働力不足を外国人労働力で解決する支援センター設立への寄附			
公共施設の整備を図るための経費			
③ともにいきるプロジェクト	福祉基金	2,703 件	36,748,023 円
社会福祉活動の推進に要する経費			
④人づくりプロジェクト	国際交流振興基金	1,543 件	20,873,006 円
国際交流の振興を図るための経費			
⑤にぎわいづくりプロジェクト	地域経済振興基金	2,462 件	31,911,999 円
*特に指定しない			
*泉佐野郷土芸能の集い			
*ENJOYりんくう（りんくう花火）			
*ザ・まつり in Izumisano			
*泉州YOSAKOI 糸えじゃないか祭り			
市や市民団体が開催するイベントなど「にぎわいづくり」の支援			
⑦地域のアートプロジェクト	芸術文化振興基金	782 件	10,032,174 円
芸術及び文化の振興のための経費			
⑧クリーンプロジェクト	環境衛生事業基金	2,834 件	35,079,703 円
環境衛生事業の推進や環境美化啓発等のための経費			
⑨ふるさとプロジェクト	ふるさと文化資料基金	1,378 件	18,227,256 円
国有形登録文化財 大將軍湯の再生支援プロジェクト			
歴史民俗資料の文化資料を取得し、保存または活用する為の経費			
②未来を創る教育プロジェクト	教育振興基金	12,864 件	176,142,548 円
⑩本の泉プロジェクト			
⑫スポーツ振興プロジェクト			
②学力・体力向上推進、いじめ・不登校対策、奨学金貸付の経費			
⑩児童書・絵本・一般書・実用書などの図書資料充実のための経費			
⑫スポーツ振興やスポーツを通じた交流の促進、スポーツに親しむきっかけづくりの経費			
⑪わがまちプロジェクト	自治振興基金	234 件	3,156,310 円
地域における自治活動の振興と住民自治の促進のための経費			

事業目的		件数	金額
⑮災害対策事業（災害対策プロジェクト	泉佐野市災害 セーフティー基金	3,972 件	50,447,608 円
感染症や自然災害等の危機から市民の生命と財産を守り支援活動や復旧対策等のための経費			
⑯泉佐野市公益活動応援プロジェクト	泉佐野市 公益活動応援	20 件	575,000 円
泉佐野地域の各種団体の公益活動に対して助成する為の経費			
「#ふるさと納税 3.0」クラウドファンディング		45,476 件	550,314,298 円
「呉服店で絞り染め体験をしよう」プロジェクト			
「釣具製造をもう一度、そして情報発信基地を泉佐野で」プロジェクト			
「ビール麦芽エシカルフードチャレンジ」プロジェクト			
『お芋畑からの伝言・・・』プロジェクト			
「ピクルスの素と旬の泉州野菜をサブスクリプションでお届け」プロジェクト			
「やわらか熟成肉製造基地」プロジェクト			
「厳選食材使用の高級缶詰ブランドさの缶」プロジェクト			
「オリジナルブランド牛」氷温(R)熟成牛プロジェクト			
「障がい者の所得倍増計画！胡蝶蘭農園」プロジェクト			
新型コロナウイルス医療対策支援寄附		255 件	13,889,000 円
新型コロナウイルス医療対策を実施する地方独立行政法人りんくう総合医療センターへ支援			
代理寄附		98 件	1,700,000 円
令和 2 年熊本豪雨災害支援（対象自治体：熊本県）			
合 計		171,402 件	2,248,185,427 円

2. 寄附金の使途について

令和2年度中に皆様から頂いた寄附金は、令和3年3月31日付で各基金へ積み立てを行い、令和3年度に寄附財源を予算化し、ご寄附いただいた皆さまのご希望に沿った事業の財源として有効に活用させていただきました。

なお、事業詳細については、「泉佐野市ふるさと応援寄附金運用実績報告書」をご覧ください。
今後も、本市のまちづくりの重要な手段のひとつとして、引き続きご寄附いただいた皆さまのご希望に沿えるよう事業の展開を図ってまいります。

3. ご寄附いただいた皆さまへ

5千円以上の寄附をいただいた方に、感謝の気持ちとして、本市の特産品や魅力を感じられる品物からお選びいただき贈呈いたしました。

今後とも、皆さまの温かいご支援を賜りますとともに、益々のご健勝をお祈り申し上げます。

4. 泉佐野市ふるさと応援寄附金のお問合先・申込先

泉佐野市ふるさと納税業務係

〒598-0012

大阪府泉佐野市高松東1丁目10-37 泉佐野センタービル14F

【電話】072-468-6120

【ファックス】050-3488-2033

【Eメール】furusatotax@city-izumisano.jp

【ホームページ】

<https://furusato-izumisano.jp/>

<http://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/koushitsu/seisaku/menu/furusato/index.html>

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	①まなびプロジェクト（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	小学校施設整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います （事業の内容） 市内各小学校の設備の新設、老朽化の著しい個所や危険度及び緊急度の高い営繕工事等を行います
運用の成果	令和3年度は、老朽化の著しい個所及び緊急度の高い個所の修理を行い、安全で安心な教育環境整備を行いました ○第一小学校のぼり棒新設等業務委託 ○第一小学校外壁補修工事 ○佐野台小学校フェンス取替工事 ○長坂小学校裏門改修工事 ほか  <佐野台小学校フェンス取替>  <第一小学校のぼり棒新設>  <第一小学校外壁補修工事>
事業費	11,085,481円
運用した寄附金額	11,085,481円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	①まなびプロジェクト（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	中学校施設整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います （事業の内容） 市内各中学校の設備の新設、老朽化の著しい個所や危険度及び緊急度の高い営繕工事等を行います
運用の成果	令和3年度は、老朽化の著しい個所及び緊急度の高い個所の修理を行い、安全で安心な教育環境整備を行いました ○第三中学校鉄棒設置業務委託 ○第三中学校教室建具取替工事 ほか ＜第三中学校鉄棒設置＞ ＜第三中学校教室建具取替＞
事業費	2,743,549円
運用した寄附金額	2,743,549円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和２年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	①まなびプロジェクト（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	小学校図書室整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います （事業の内容） 市内各小学校の図書室の整備を行います
運用の成果	令和３年度は、長坂小学校、上之郷小学校、中央小学校の図書室改修工事に係る設計業務を行いました ○長坂・上之郷・中央小学校図書室改修工事設計業務委託
事業費	2,728,000円
運用した寄附金額	2,728,000円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	①まなびプロジェクト（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	小・中学校教材整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 市内小学校13校、中学校5校の教育用コンピューターを整備することにより、学習指導要領でも例示されているICT活用を実施すると共に、学習課題への興味関心を高め、生徒・児童が繰り返しICTを利用することにより知識の定着や技能の習熟を図ることを目的とします （事業の内容） 市内13小学校及び5中学校のパソコン教室で使用するICT機器をリースすることにより、各学校で安定した活用を行います
運用の成果	◆教育用コンピューター設置状況（リース契約） 小学校13校 513台 中学校5校 205台  <パソコン教室>
事業費	53,808,624円
運用した寄附金額	53,808,624円
担当部課	教育部 学校教育課
	市長公室 行財政管理課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑥こどもプロジェクト（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	こども園等施設整備支援事業
運用事業の概要	（事業の目的） こどもたちが健やかに育つ環境づくりを行います （事業の内容） 市内の民間こども園整備に対して補助金を交付します
運用の成果	○認定こども園等施設整備事業費補助金交付 民間こども園 1園
事業費	62,574,000円
運用した寄附金額	12,269,000円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑬メディカルプロジェクト（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	りんくう総合医療センター運営負担金事業
運用事業の概要	（事業の目的） りんくう総合医療センターにおいて安心して質の高い医療を提供できるように医療環境の充実を図ります （事業の内容） りんくう総合医療センターの医療機器等の整備及び維持管理を行いました
運用の成果	りんくう総合医療センター運営負担金 ○令和2年度分交付金額：39,963,000円
事業費	39,963,000円
運用した寄附金額	39,963,000円
担当部課	市長公室 行財政管理課
基金所管課	市長公室 行財政管理課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	庁舎等整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います （事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います
運用の成果	市民の皆様に快適に利用していただくために、市本庁舎各階の照明のＬＥＤ化工事を行いました。また、災害時などに備えて非常用発電燃料タンクの増設工事を行いました ○市本庁舎各階照明設備更新工事 ○市本庁舎非常用発電燃料タンク増設工事 ほか  <非常用発電燃料タンク>  <照明ＬＥＤ化>
事業費	68,983,200円
運用した寄附金額	47,083,000円
担当部課	総務部 総務課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	総合文化センター整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います （事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います
運用の成果	施設を安心して快適に利用いただけるよう、レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター外壁改修等工事を行いました ○レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター外壁改修等工事  ＜レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター＞
事業費	26,895,000円
運用した寄附金額	26,624,000円
担当部課	市長公室 政策推進課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	りんくうタウン駅ビル施設整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います （事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います
運用の成果	施設を安心・安全に利用していただくために、災害時などに備えて、りんくうタウン駅ビルの非常用発電機の点検・改修、中央監視システム遠隔制御機の更新を行いました 〇りんくうタウン駅ビル非常用発電機点検等業務委託 〇りんくうタウン駅ビル中央監視システム遠隔制御機更新 ほか  <りんくうタウン駅ビル>
事業費	25,850,000円
運用した寄附金額	25,850,000円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	コミュニティバス事業
運用事業の概要	（事業の目的） 地域の交通の利便性を図り、高齢者等の交通弱者の交通手段の確保、公共施設の利用促進を目的としてコミュニティバスの運行を行います （事業の内容） 市内主要公共施設・駅などを結ぶ4ルートで運行。平成27年10月からは無料運行を実施。令和3年度も引き続き無料運行を行いました
運用の成果	市内3ルート（北回り、中回り、南回り）、市内外1ルート（田尻回り）の無料運行を実施しました ○運行便数 月曜日から金曜日 各8便 土曜日 各4便 ○年間利用者数 延べ150,281人  <いずみさのコミュニティバス>
事業費	57,847,000円
運用した寄附金額	57,847,000円
担当部課	都市整備部 道路公園課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	農林水産関連整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います （事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います
運用の成果	農林水産業に関連する施設の整備等を行いました ○市単独土地改良事業 ○団体営農村総合整備事業 ○団体営農業農村整備事業 ○林道改修事業 ほか  ＜林道水呑線・稲倉線舗装＞
事業費	44,133,793円
運用した寄附金額	26,296,000円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	市営住宅整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います （事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います
運用の成果	老朽化した市営住宅の整備等を行いました ○市営住宅整備事業（単独） ○市営住宅集約化事業 ○鶴原団地住宅（8～15 棟）建替事業 ○上田ヶ丘住宅（1～11 棟）建替事業 ほか
事業費	684,184,790円
運用した寄附金額	67,472,000円
担当部課	都市整備部 建築住宅課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	その他公共施設・設備等整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います （事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います
運用の成果	その他の公共施設・設備の整備等を行いました ○町会館等整備事業 ○発掘調査事業 ほか
事業費	280,359,846円
運用した寄附金額	34,028,000円
担当部課	市民協働部 自治振興課 ほか
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	感染症検査費用助成事業
運用事業の概要	（事業の目的） 新型コロナウイルスのまん延防止を図るとともに社会経済活動を促進するためPCR検査、抗体量検査の受検を目的とします。 （事業の内容） PCR検査：泉佐野市民を対象に無料検査を実施します。 抗体量検査：新型コロナウイルス感染予防に対する啓発促進のため、泉佐野市民を対象に無料検査を実施します。
運用の成果	○PCR検査数 5,935件 ○抗体量検査数 1,493件 ◇ビジネスパーソンや学生などの社会経済活動の促進、新型コロナウイルスのまん延防止による地域住民の安全確保に役立っています。 ・PCR検査センター  ・抗体量検査センター 
事業費	33,889,500円
基金から充当した額	2,717,500円 【内訳】PCR検査：242,500円 抗体量検査：2,475,000円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	こども医療（単独）事業
運用事業の概要	（事業の目的） 大阪府の制度として、就学前の児童を対象に「乳幼児医療費助成制度」があるが、市独自事業として、さらに就学後から15歳に到達する年度末までの児童を対象を拡充し（平成28年4月1日付け条例改正）医療費を助成することにより、より多くの児童の健全育成を行うとともに児童福祉の向上を図ることを目的とする。 （事業の内容） 月、2回を限度に、1医療機関あたり500円／1日の自己負担の上、15歳に到達する年度末までの児童の入院・通院費及び入院時食事療養費の助成を行う（所得制限なし）。
運用の成果	◆令和3年度実績は以下のとおりです。 対象数（医療証交付数） 11,020人 （基準日：令和4年3月31日） 医療費助成件数 129,818件 ・市単独事業分助成件数 97,388件 （令和3年1月～12月実績） 医療費助成金額 248,480,089円 ・市単独事業分助成金額 197,779,418円 （令和3年1月～12月実績） ◆医療費の助成を実施することで、受診しやすい環境をつくり、児童の健全育成を行えました。
事業費	（扶助費）248,480,089円
基金から充当した額	168,762,911円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	令和3年度泉佐野市子育て世帯への臨時特別支援給付金【市単独事業】	
運用事業の概要	（事業の目的） 令和3年 11 月 19 日に閣議決定された「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」において、0歳から高校3年生対象年齢の子どもたちに「子ども1人当たり10万円相当の支援を、所得制限内の児童手当受給者等へ行う」とこととされました 泉佐野市では新型コロナウイルス感染症の長期化は、世帯の年収に関わらず影響を及ぼしていることから、国施策である令和3年度子育て世帯への臨時特別支援給付金において、所得制限額超過により支給対象外となる18歳までの児童のいる子育て世帯に対し、市単独事業として「子育て世帯への臨時特別支援給付金【市単独事業】」を支給。 （事業の内容） ○支給対象者 国施策の給付金において所得制限により支給対象外となる方のうち、主たる生計維持者（基本的に所得が高い方）で令和3年12月31日に泉佐野市に住民登録のある方 ○支給額 対象児童1人につき、10万円を支給。（1回限り）	
運用の成果	新型コロナウイルス感染症の長期化は、世帯の年収に関わらず影響を及ぼしているが、国施策である令和3年度子育て世帯への臨時特別支援給付金において、所得制限額超過により支給対象外となった18歳までの児童のいる子育て世帯に対して支援を行えた。 ・支給件数：624件 ・支給金額：98,800,000円	
事業費	98,982,032円	
基金から充当した額	4,087,992円	
担当部課	こども部	子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部	地域共生推進課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	さくらこども園屋上防水工事
運用事業の概要	（事業の目的） 平成9年さくら幼稚園として開園。平成30年からはさくらこども園（さくら棟）となり、現在4・5歳児が利用する施設となっている。令和元年から雨漏りが激しく一部修繕を行ってきたが、屋上シート、施設壁面等の老朽化が激しく、2階天井にはカビが目立っていたため、保護者からの修繕要望もあり工事を施した。 （事業の内容） さくらこども園屋上防水改修工事
運用の成果	工事完了後は、雨漏りもなく、カビが発生していたボードも交換され、カビ臭もなくなり、園児の安全が守られている。
事業費	24,145,000 円
基金から充当した額	24,145,000 円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康推進部 地域共生推進課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	いずみさの新生児臨時特別給付金
運用事業の概要	（事業の目的） 新型コロナウイルス感染症が市民にもたらす影響が長期化するなか、妊娠期間を経て出生した新生児を抱える世帯を支援し経済的負担を軽減するため、市独自の施策として、いずみさの新生児臨時特別給付金を支給する。 （事業の内容） 新生児 1 人につき 10 万円〔※受給者は保護者（世帯主）〕 次の①②いずれかの給付要件を満たす者。 ① 令和3年1月1日時点で泉佐野市に住民登録があり、特別給付金の申請日まで引き続き住民登録を有しており、世帯員に給付対象新生児が含まれる者。 ② 令和3年1月2日から令和3年12月31日までの期間に泉佐野市に転入し、令和4年1月1日を超えて特別給付金の申請日まで引き続き泉佐野市に住民登録を有しており、世帯員に給付対象新生児が含まれる者。
運用の成果	・支給件数 579 件 ・支給金額 58, 500, 000 円
事業費	58, 704, 827 円
基金から充当した額	11, 193, 202 円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	日根野分館保育運営事業
運用事業の概要	（事業の目的） 地域のための子育て支援施設（わたぼうし）において、地域の子育て支援の充実を担う。 （事業の内容） 親子または保護者が遊びや交流など気軽に利用できる集いの場の提供を行い、また、子育て関連の相談や情報の提供を実施。
運用の成果	「みんなの広場（旧いつでもおいで広場）」を常設し、地域のための子育て支援施設として、地域に根付くよう事業に取り組んでいるところです。 令和2年度までは「いつでもおいで広場」を常設していましたが、新型コロナウイルス感染症の流行により、「いつでもおいで」ではなく、申込制となり、時間制限が設けられたため、利用者が激減しました。 令和3年度より運営方法を変更し、申込制を導入しつつ、午前と午後で参加者の月齢を分けることにより、月齢環境（発達段階）の近い利用者がより安心して集まることができるものとなりました。
事業費	（地域交流センター施設管理事業）8,706,064 円
基金から充当した額	843,054 円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）								
運用事業の名称	こどもインフルエンザ予防接種事業								
運用事業の概要	（事業の目的） 季節性インフルエンザは、子どもの発症から大人へ感染することもあるため、予防接種費用の一部を助成する制度を設け、予防接種を受ける方の増加を図り、重症化予防や流行の抑制に寄与することを目的とする。 （事業の内容） 生後6ヶ月から15歳に達した日以降の最初の3月31日までの市民を対象とし、13歳未満の方は一年度で2回接種、13歳から15歳は一年度で1回接種まで、1回につき上限1,500円を助成対象とする。								
運用の成果	◆令和3年度予防接種助成者数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th><th>助成者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13歳未満</td><td>6,798 人</td></tr> <tr> <td>13歳以上</td><td>639 人</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>7,437 人</td></tr> </tbody> </table> ◆感染症予防充実の観点から、引き続き助成を行います。	対象者	助成者数	13歳未満	6,798 人	13歳以上	639 人	合計	7,437 人
対象者	助成者数								
13歳未満	6,798 人								
13歳以上	639 人								
合計	7,437 人								
事業費	11,152,500円								
基金から充当した額	11,152,500円								
担当部課	健康福祉部 健康推進課								
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課								

令和２年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	防犯推進事業（特殊詐欺）
運用事業の概要	（事業の目的） 振り込め詐欺などの特殊詐欺を防止し、安全安心まちづくりを進める。 （事業の内容） 特殊詐欺対策機器（迷惑電話防止装置）の６５歳以上の市民への無料貸与。 （貸出台数３００台）
運用の成果	令和３年度も、貸出台数３００台の運用を継続して事業実施した。
事業費	2,471,480 円
基金から充当した額	2,471,480 円
担当部課	市民協働部 自治振興課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	高齢者運転免許自主返納奨励事業
運用事業の概要	（事業の目的） 大阪府では交通事故発生件数が全体的に減っているなか、高齢者ドライバー（70歳以上）による交通事故発生件数は、ほぼ横ばいで推移している。高齢者ドライバーによる交通事故を更に減少させるため、運転に自信のなくなった、または運転する機会の少なくなった高齢者の方が、運転免許証を自主返納しやすい環境づくりのため、高齢者運転免許自主返納奨励事業として地域ポイント「さのぽ」を進呈し、併せて「さのぽ」活用による地域経済の活性化促進を図るものです。 （事業の内容） 運転免許証を自主返納した高齢者に地域ポイント「さのぽ」10万ポイントの進呈 対 象 泉佐野市に住所を有する返納時70歳以上の高齢者 対象期間 平成30年4月1日以降の自主返納 申請期間 令和3年10月5日～11月30日 定 員 100人（申込多数の場合は抽選）
運用の成果	◆ 令和3年度の実施結果は次のとおりです。 ・ 申請件数 178件 ・ 当初付与人数 100名 ・ 追加付与人数 78人（申請者多数につき救済措置対応） ・ 合計付与人数 178人 ◆この事業の実施により、本市における高齢者免許返納者は、平成29年の事業開始当初より継続して増加傾向にあり返納率は大阪府平均返納率と同水準となっています。加齢に伴う身体機能低下等によって運転に不安を感じるようになった高齢者ドライバーにとって、自主返納を考えるきっかけとなり、交通安全の啓発につながっているものと思われる。 ◆引き続き、高齢者ドライバーが急激に増える状況下、高齢者ドライバーによる交通事故を更に減少させるため、運転に自信をなくしたり、運転する機会の少なくなった高齢者の方が、運転免許証を自主返納しやすい環境づくりのために、本事業を継続したい。
事業費	17,800,000円
基金から充当した額	17,800,000円
担当部課	都市整備部 道路公園課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生福祉課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	④人づくりプロジェクト（国際交流振興基金）
運用事業の名称	国際交流推進事業（自治振興課）
運用事業の概要	（事業の目的） ① 世界の迎都（げいと）として海外の友好都市との交流を推進する。 ② 市民の国際化啓発および在住外国人支援。 （事業の内容） ① 海外の友好提携都市等との交流事業及びホストタウン事業の実施 ② 多文化共生に関わる事業について、国際交流団体への事業委託
運用の成果	① 海外の友好提携都市との交流事業及び、ホストタウン事業の実施 （１）友好提携都市との交流事業 （新型コロナウイルスの影響により、各都市との相互訪問は休止） 中国上海市徐匯区、上海市宝山区、四川省成都市新都区、山東省聊城市東阿県、山東省威海市、モンゴル国トゥブ県、ウガンダ共和国グル市、ブラジル連邦共和国サンパウロ州マリリア市、ベトナム社会主義共和国ビンディン省 （２）ホストタウン事業 ウガンダ共和国 事前合宿受入 （モンゴル国は新型コロナウイルス感染症の影響により事前合宿中止） （３）その他友好交流 ア 中国都市への市長親書送付 （四川省南充市、重慶市武隆区） イ インド独立 75 周年記念写真パネル展開催 ② 多文化共生に関わる事業について、国際交流団体への事業委託 （NPO 法人泉佐野地球交流協会への委託事業等） 国際交流イベント事業 日本語学習支援事業 多文化共生に関する事業 新型コロナウイルス感染症に伴う在住外国人支援
事業費	39,499,007円
基金から充当した額	33,255,000円
担当部課	市民協働部 自治振興課
基金所管部課	市民協働部 自治振興課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の使途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	観光振興事業（りんくうまち処運営）
運用事業の概要	（事業の目的） 観光案内所を設置し、訪日外国人旅行者をはじめとする来訪者にホスピタリティを提供することにより、市への満足度向上を図るとともに、観光案内所「まち処」を核としたインバウンド観光の拠点づくりを行うことで、地域経済の活性化に資することを目的とする。 （事業の内容） 観光案内所（りんくうまち処）の運営
運用の成果	●観光交流プラザ「りんくうまち処」 利用者数：17,173人（日本人16,788人、外国人385人） 特産品等売上金額：2,039,722円 
事業費	19,000,000円
基金から充当した額	19,000,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	観光振興事業（キャラクター管理運営）
運用事業の概要	（事業の目的） 市公式キャラクター「イヌナキン」による市の認知度向上とイメージアップを図り、地域の活性化と郷土愛の促進に寄与することを目的とする。 （事業の内容） 市公式キャラクター「イヌナキン」の着ぐるみ維持管理、イベント等への出演、公式グッズの製作・販売等
運用の成果	●イベント出演 （ご当地キャラ成田詣、世界キャラクターさみっと in 羽生など） ●着ぐるみの管理 （貸出、修繕など） ●グッズ製作、販売 （ネクタイ、ラバーキーホルダー、キン肉マンコラボキーホルダー、ぬいぐるみ、Ｔシャツ、缶バッジなど） 
事業費	6,750,000円
基金から充当した額	5,509,022円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	関空立国デスティネーション化事業
運用事業の概要	（事業の目的） 関空の対岸という地理的優位性と交通利便性の強みを活かしたエリアの魅力創出による観光客の目的地化と周辺地域への出発地、あるいは中継地としての機能強化を図り、観光ハブ都市の形成を目指す。 （事業の内容） ・ Destination 化推進事業 〔主な業務〕 着地型観光の推進 ・ グローバル人材育成事業 〔主な業務〕 グローバル・マーケティング人材等の育成 ・ インバウンド受入環境整備強化事業 〔主な業務〕 QRトランスレーターの拡充 ・ 観光案内所（泉佐野まち処）の運営事業 ・ りんくう野外文化音楽堂管理運営事業 〔主な業務〕 使用申請受付、施設及び設備管理、清掃業務
運用の成果	●ローカルツアー企画造成等業務委託 DMO が地域特性を活かした着地型旅行商品の企画・運営・管理を行うためのシステム等の整備 ●フードツーリズム推進業務 地元食材をPRした動画等ツールの作成 ●グローバル人材養成業務 DMO組織強化と専門人材育成のため、外部人材を招聘してDMOに派遣 ●多言語案内環境整備業務 QRトランスレーター（QRコードによる多言語表示サービス）の整備 ●ローカルツアー等販売拠点整備（泉佐野まち処）運営業務 観光おもてなしプラザ「泉佐野まち処」 利用者数：8,276人（日本人8,211人、外国人65人） 特産品等売上金額：2,937,889円



●りんくう野外文化音楽堂管理運営業務

利用件数：8件

使用料収入：金257,000円

事業費	46,021,381円
基金から充当した額	23,010,690円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	エリアマネジメント活動推進事業
運用事業の概要	（事業の目的） 商店街をはじめ中心市街地エリア周辺の遊休不動産を活用したエリアマネジメントの推進、女性等の社会進出のサポートにつなげる中心市街地エリアでの雇用機会の創出、中心市街地エリアに人が集う仕組みの構築等を通じて、まちづくり企業を中心に市の中心市街地の再生・活性化につなげていくことを目的とする。 （事業の内容） （１）エリアマネジメント活動推進事業：中心市街地周辺エリアのエリアマネジメントに取り組むまちづくり企業のまち再生事業の実施 （２）SDG s 推進事業：育児・介護等で家庭にいる女性等の社会進出につながるセミナーやワークショップ等の開催や、中心市街地エリアで起業しようと考えている人へのサポート等 （３）マーケティング戦略推進事業：泉佐野地域ポイント「さのぽ」を活用した中心市街地の商店街等の消費喚起につながる支援、及び当該支援を通じて得られたマーケティングデータを活用した既存店舗の販路拡大支援や、マーケティングデータを通じた店舗リーシングの実施 （４）遊休不動産利活用事業
運用の成果	1 SDG s 推進業務 テレワークセンター運営業務（場所：りんくうタウンパピリオ東棟2F 234.57㎡） テレワークブース利用者数 1,393 名、テレワーク会議室利用者数 124 名 2 マーケティング戦略推進（さのぽ運営）業務 (1)データ収集件数 2,193 件、(2)販路拡大支援 7 店舗、(3)さのぽカード発行枚数 34,008 枚、(4)加盟店舗数 185 店舗（令和4年3月末時点） 3 エリアマネジメント活動拠点整備事業費補助金 (1)エリアマネジメント推進事業 中心市街地の再生・活性化に向けたエリアプロデュース・エリアリノベーション、及びマネジメントを推進する機運を高めるためのコンサルティングを実施

	(2) 日本 SDGs モデル構築に向けた働き方改革推進事業 育児や介護等で家にいる女性等の社会進出の機運を高めるだけでなく、一歩踏み出すきっかけの場づくりとして「小商い」をテーマにしたワークショップ「なりわいテーブル」を開催 (3) 公民連携研究事業 「まちづくり」として、今まで自分たちの暮らすまちに関わってこなかった人たちを巻き込んで、まちの魅力を知っていただく機会を創出し、従来からの発信のみならず、関わった人たちからも情報発信に繋げていくことで、中心市街地に人が集う仕組みを構築。それに加え、新たな取り組みとしてインターンシップやワークショップ等を実施 (4) チャレンジショップ運営事業 南海泉佐野駅付近の空き店舗をリノベーション・整備を行い、チャレンジショップやシェアスペース等の機能を付した「SHARE BASE つむぎや」を核として、利用者のイベントやチャレンジショップとして活用。また、ワークショップやコミュニティイベントに加えセミナーとして活用することで周辺エリアへの誘導にも寄与した。 (5) 空き店舗マッチング運営事業 空き物件のHPでの紹介や、空き物件を活用して事業展開しているプロジェクトを有機的につなげた。また、マーケット等のイベントを実施し遊休不動産の解消に貢献した。 (6) エリアマネジメント活動拠点整備事業 中心市街地に人と店が集うまちづくりを推進していくため、まちの魅力を地域内外へ情報を発信に向け、主要なSNSやホームページでの発信に加え、プロモーション動画を制作し、YouTube 等で発信した。	
	4 遊休不動産利活用支援業務	
	事業費	76,703,000円
	基金から充当した額	40,977,258円
	担当部課	生活産業部 まちの活性課
	基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	地域課題解決型就職氷河期世代就労支援事業
運用事業の概要	（事業の目的） 就職氷河期世代の方を対象に、地域で課題となっている労働力不足の産業分野を中心とした就労支援・体験を実施します。これは、参加される就職氷河期世代の方々に対して、地域への貢献度が高い分野における就労支援・体験を通じて、「自分が活躍できる」という認識の変化と、それに基づく行動変容を図り、地域における持続的な発展に必要な役割を担ってもらうことを期待する。 （事業の内容） ・対象者へのアウトリーチ ○就職氷河期世代に該当し、就労に何等かの課題を抱える方の把握・捕捉 ○就労相談、適職診断、キャリアコンサルティング ・就労支援 ○対人スキル、パソコン等の基礎的なスキルアップ、専門スキル等の習得支援 ○就労準備支援 ○就職支援（企業とのマッチング等） ・就労体験 ○農業、地場産業、介護福祉といった分野における就労体験。なお、本事業の対象者が、就職氷河期世代であるということを踏まえ、「稼ぎながら（※）」の就労体験・就労準備を実施します。（※ 受入企業等の負担とし、参加者への手当ては本事業の対象外となります） ○就労体験の受入先企業の開発・調整
運用の成果	就労になんらかの困難を抱えている就職氷河期世代の方に対する就労支援 支援対象者 55名
事業費	29,712,000円
基金から充当した額	7,248,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	新たな生活様式推進事業
運用事業の概要	（事業の目的） 新型コロナウイルス感染症拡大による経済・社会の変化によってもたらされた社会課題の解決や経済・社会的ニーズに対応するための事業拠点（サテライトオフィス・テレワーク・新分野の展開や事業再編等）の整備を支援する。また、その拠点を空き家となっている古民家等とすることで、市内遊休財産の解消を図る。 （事業の内容） 古民家等活用型活動拠点整備補助金の交付
運用の成果	古民家等活用型活動拠点整備補助金（1件あたり上限250万円） 補助採択件数：6件 12,006,200円
事業費	12,006,200円
基金から充当した額	12,006,200円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	職業生活における女性活躍推進事業
運用事業の概要	（事業の目的） 泉佐野市に在住する女性を中心に、女性の職業生活における社会進出を推進することと、地域内経済の活性化に寄与するため、プチ起業「小商い」という働き方に加え、就業などの雇用としての働き方も含めた社会進出のサポートを行うことだけでなく、女性同士のつながりにより、女性特有の悩みなどをお互いが共有し、その悩み等を解決につなげる場（コミュニティ）を提供することで、安心して女性が社会に出て働き、活躍できる機運を高めることを目的とする。 （事業の内容） 職業生活における女性活躍推進事業補助金の交付
運用の成果	職業生活における女性活躍推進事業補助金 補助事業者：バリュー・リノベーションズ・さの 1 ミライ・カガヤク・ワークショップ運営事業 (1)開催回数 8回 (2)参加人数 9名 2 拠点（つむぎやアメニティ）整備事業 (1)整備期間：令和3年11月24日～令和4年1月26日 (2)場 所：泉佐野市栄町4番18号 3 つむぎや大感謝祭 (1)日 時：令和4年3月13日 (2)場 所：つむぎや (3)参加者：約500名
事業費	8,148,087円
基金から充当した額	8,148,087円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和２年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	漁業振興事業 （漁業振興対策事業補助金）
運用事業の概要	（事業の目的） 佐野漁港（泉佐野・北中）及び青空市場を中核とするフィッシャーマンズ・ワーフの活性化と周辺地域経済の振興を図ることを目的とする。 （事業の内容） ・フィッシャーマンズ・ワーフ及び周辺の防犯と交通安全対策 ・環境衛生対策・新型コロナウイルス感染症への環境衛生対策 事業主体 ミニポートピアりんくう周辺対策協議会
運用の成果	防犯・交通安全対策・新型コロナウイルス感染防止対策をすることにより、フィッシャーマンズ・ワーフの健全で安全な周辺環境の維持を図り、その活性化と周辺地域経済の振興に寄与することができた。 また、例年実施しているイベントについて令和２年度より新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となっている。
事業費	3,000,000 円
運用した寄附金額	3,000,000 円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	泉佐野産普及促進事業
運用事業の概要	（事業の目的） ・「特産品相互取扱協定」を締結し、自治体間で相互に特産品を情報発信し、PR活動や販路拡大に努める。 ・泉佐野で収穫された地場野菜や魚介類の食材を活用し、泉佐野産のブランド化と6次産業化の促進を図り、特産品の普及促進を行う。 （事業の内容） 「特産品相互取扱協定市へのイベントにかかる費用（旅費、特産品等）・地場産食材普及促進業務」
運用の成果	○特産品相互取扱協定締結自治体 令和3年度末 47市 ○イベント 令和3年度 1市 WEB参加・販売委託 3市 全国の自治体と締結した「特産品相互取扱協定」の各イベントについては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により大半中止となった。 ○地場産食材普及促進業務 ・「ホテル日航関西空港」「きたなかマルシェ」「北庄司酒造店」の協力を得て、泉佐野産（もん）の松波キャベツなどの冬野菜と酒粕と組み合わせた新たな季節限定メニューを創作。また大阪樟蔭女子大学の学生が考案した松波キャベツの料理を創作しホテル内のレストラン『ザ・ブラスリー』で提供した。    ・神戸の酒粕プロジェクトにホテル日航関西空港とともにエントリーし、テーマに即したメニューを提供し、泉佐野産（もん）を広くPR。 泉佐野産の食材を活用した泉佐野産のブランド化と6次産業化の促進を図り、生産者の生産意欲の向上と経営安定化、泉佐野産特産品の普及促進に努めた。
事業費	3,592,478 円
運用した寄附金額	3,592,478 円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	農業用施設維持管理事業 （きらめく水と緑のふれあい環境基金分）
運用事業の概要	（事業の目的） 農業用施設の適正な維持管理を促し農業生産の安定化を図るとともに、ため池を農業用施設として活かしつつ、ゆとりの空間として地域社会にも貴重な環境資源として市民にも提供し、コミュニティの活性化を図る。 （事業の内容） 貝の池、新滝の池、大細利池をため池オアシスとして、草刈り、ゴミ収集、トイレ清掃、修繕等の日常管理を行う。また、令和3年度については、新滝の池公衆トイレ付近排水管路布設替工事（修繕）を行った。 ※平成29年3月31日付で「泉佐野市きらめく水と緑のふれあい環境基金」を廃止し、地域経済振興基金に統合したもの。
運用の成果	貝の池、新滝の池、大細利池をため池オアシスとして、草刈り、ゴミ収集、トイレ清掃、修繕等の日常管理を行うことにより、多くの市民に利用してもらい、コミュニティの活性化を図った。
事業費	7,012,739 円
運用した寄附金額	7,012,739 円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	林道改修事業（地域経済振興基金）
運用事業の概要	（事業の目的） 府道泉佐野打田線に隣接する基幹林道である林道水呑線・林道稲倉線は、森林所有者や稲倉池を管理する農業関係者をはじめ、泉佐野カントリークラブ等の利用者等で年々交通量が増加している。交通量の増加によりの路面が老朽化しており、凹凸が激しく、車両通行に際し事故の危険性が高まっている状態であり、早急に整備をすることにより。安全かつ適正な維持管理を図る。 （事業の内容） 林道水呑線・林道稲倉線舗装工事 舗装工 A=2,834 m²
運用の成果	林道水呑線・林道稲倉線を整備することにより、交通事故を未然に防止するとともに、安全かつ適正な維持管理を図ることができる。
事業費	16,824,000 円
運用した寄附金額	9,751,000 円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	まちづくり推進事業内まちづくり推進補助金
運用事業の概要	（事業の目的） 市民活動団体等が自主的に企画、実施する取り組みのうち、公益的な事業を支援することを目的とする。 （事業の内容） 公益的な事業に要した経費の一部に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。 公益的な事業とは、次の各号のいずれにも該当する事業とする。 （１）芸術、芸能に関するイベントで広く市民に公開する事業 （２）次のいずれかに該当する事業 ①地域文化などの地域資源を活用した事業 ②市民の郷土意識の醸成や地域連携に資する事業 ③本市の魅力を発信し、関係人口・交流人口の増加が見込める事業 （３）市内で実施する事業 （４）補助金交付の申請を行う年度内に実施する事業
運用の成果	◆令和3年度まちづくり推進補助金の実施結果は次のとおりです。 ・Osaka Chorus MICE in Rin-ku 2021 ・文部科学大臣杯 令和3年度全日本大学レスリンググレコローマンスタイル選手権大会 Osaka Chorus MICE in Rin-ku 2021 では、緊急事態宣言が9月末まで大阪府で発令されているなか、出演者とChorus MICE への参加団体、一般観客も含め多くの方々が来場されて、イベントの成功と、集まった皆様により地域活性化に繋がった。 文部科学大臣杯令和3年度全日本大学レスリンググレコローマンスタイル選手権大会は、毎年東京都で行われているが、関西国際空港に近い本市での開催となり、利便性が良く、全国大会として運営に関してもスムーズであったこともあり、大会は盛大に行われ、地域活性化に繋がった。結果として、公益的な事業への支援を講じることができた。引き続き本市の魅力発信、地域活性化に繋がるように公益的な事業に対し、支援を実施します。
事業費	1,821,000 円
基金から充当した額	1,821,000 円
担当部課	市長公室 政策推進課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑦地域のアートプロジェクト（芸術文化振興基金）
運用事業の名称	絵てがみコンクール全国大会 作品展運営等業務委託事業
運用事業の概要	（事業の目的） 泉佐野市の特産品であるタオルを使った筆で描いた絵てがみコンクールを開催。作品募集・審査から表彰・作品展示を行う。 （事業の内容） 全国タオル筆で描く絵てがみコンクール運営業務の委託。
運用の成果	生涯学習センター運営事業 絵てがみコンクール全国大会・作品展運営等業務委託料 3,006,565円 令和3年10月1日から11月30日まで絵てがみ作品を募集受付。 応募総数 総数 1,872点 同年12月に審査を行い、入賞作品450点を選出。 令和4年3月17日から21日まで、エブノ泉の森ホールギャラリーにて作品展を開催。
事業費	3,006,565円
基金から充当した額※	3,006,565円
担当部課	教育部 生涯学習課
基金所管部課	教育部 生涯学習課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑦地域のアートプロジェクト（芸術文化振興基金）
運用事業の名称	泉佐野市少年少女合唱団制服購入事業
運用事業の概要	（事業の目的） 泉佐野市の子どもたちの健全育成および音楽文化の向上・発展に寄与することを目的に 1976年創設された泉佐野市少年少女合唱団の活動を支援する。毎週土曜日に練習を行うほか、年1回の演奏会、市内外のイベントへ参加し、団員同士の交流や他団体との親睦を図っている。 （事業の内容） 演奏会やイベントに参加する際に着用する制服が、消耗による破損が目立ち修繕不能のため、買い替え購入。
運用の成果	社会教育団体支援事業 備品購入費 506,000円  女子制服  男子制服
事業費	506,000円
基金から充当した額※	506,000円
担当部課	教育部 生涯学習課
基金所管部課	教育部 生涯学習課

令和２年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	家庭用燃料電池コージェネレーションシステム設置補助事業
運用事業の概要	（事業の目的） 温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化防止に寄与することを目的としています。市内一般家庭で、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）導入を支援することにより、環境にやさしい社会を目指します。また、同時に定住促進を促します。 （事業の内容） 所定の要件の下、住宅に燃料電池コージェネレーションシステムを設置する、または設置された住宅を購入する個人に対して、設置費の一部を補助することにより、温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化防止に寄与する。 ・補助金額 定額 ５万円 ・補助予定件数 ８９件
運用の成果	◆令和３年度家庭用燃料電池コージェネレーションシステム設置補助金の交付件数、交付金額は次の通りです。 ・設置補助金交付件数８９件・交付総額４４５万円 新築設置件数 ８件 既築設置件数８１件
事業費	４,４５０,０００円
基金から充当した額	４,４５０,０００円
担当部課	生活産業部 環境衛生課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	花とみどりのボランティア事業
運用事業の概要	（事業の目的） 市域の快適な生活環境を保全するとともに、緑化意識の高揚と地域の活性化を図ることを目的とする。 （事業の内容） 市内の道路植栽帯や公園等における花壇整備・清掃活動を実施していただく団体を募集し、市の支援としてボランティア活動保険加入手続の代行、及び加入保険料の負担、ボランティア袋の支給及び活動表示板の貸与を行うとともに、花壇等での花木の植え付け管理をしていただける団体に対して、必要最小限の園芸用具と花木の種苗等の購入費として花壇等1平方メートル当たり1万円、ただし1団体当たり5万円を限度とする活動推進補助金を支給するもの。
運用の成果	◆令和3年度活動実施結果は次の通りです。 ・実施団体数 22 団体 ・同決算額 30,300円（101人分） ・活動推進補助金交付団体数 16団体 ・同決算額 479,532円 ・消耗品費等決算額 （ボランティア袋）13,007円 （郵便料） 3,612円 ◆この結果、市域の生活環境保全の向上、緑化意識の高揚、地域の活性化が図られた。 ◆引き続き事業を継続することにより、上記結果の充実を行います。
事業費	526,451円
基金から充当した額	526,451円
担当部課	生活産業部 環境衛生課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	まち美化清掃事業
運用事業の概要	（事業の目的） 高齢者が生き生きと働ける場を確保するとともに、ポイ捨てのない美しいまちづくりを推進することを目的とする。 （事業の内容） 南海泉佐野駅、JR日根野駅等の市内各駅周辺をはじめ、市等が管理する道路及び公園等のうちから、5つの中学校区別に清掃区域を設定し、当該区域内のポイ捨てごみ等の収拾運搬を公益社団法人泉佐野市シルバー人材センターに委託するもの。
運用の成果	◆令和3年度活動実施結果は次の通りです。 ・従事延人数 2,792人 ・従事延時間数 6,073時間 ・委託料決算額 7,389,741円 ◆この結果、高齢者雇用創出の向上、地域の美化推進が図られた。 ◆引き続き事業を継続することにより、上記結果の充実を行います。
事業費	7,389,741円
基金から充当した額	7,389,741円
担当部課	生活産業部 環境衛生課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	廃棄物中継施設整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 施設の老朽化に伴い、テントが破損している状況にあり、廃プラスチックの中継施設での作業に支障をきたすため、テントの張替えを目的とする。 （事業の内容） 施設テントの張替えが主な施工内容で、日曜日と正月3が日を除く毎日しているため、市の廃プラスチック処理を滞ることなく作業を遂行させるため、令和3年12月31日午後から令和4年1月3日の約4日間で行なうとする。
運用の成果	◆令和3年度工事内容は次の通りです。 ・テント張替 ：W18m×L20m×H5m 一式 ・西側妻面改造 ：一式 ・照明設備 ：二次配線、LED 照明器具及び配線一式 ・建築確認申請等代行：必要申請関係一式 ・特記事項 ：テント張替、西側妻面改造は 12月31日から1月3日で施工
事業費	14,999,600円
基金から充当した額	14,999,600円
担当部課	生活産業部 環境衛生課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）												
運用事業の名称	再生可能エネルギー活用事業（繰越）												
運用事業の概要	（事業の目的） コロナ過において経営状況がひっ迫している市内に施設を所有する中小企業等民間事業者に対して従量電力料金の割引をもって経営を支援。 （事業の内容） 泉佐野電力と1年以上継続して電力需給契約を締結する事業者に対し、泉佐野電力を通じて、1事業者1施設のみ電気料金のうち電力料金から20%割引し、令和4年3月31日まで割引額の総額が1施設あたり100万円に達するまで継続。												
運用の成果	◆令和3年度活動実施結果は次の通りです。 - 事業経費 497,016円 - 電気料金支援分 1,480,658円 支援事業件数 4件 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業所名</th><th>割引額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>畑谷タオル</td><td>282,448円</td></tr> <tr> <td>南肥タオル</td><td>284,858円</td></tr> <tr> <td>玉龍敷布工場</td><td>477,245円</td></tr> <tr> <td>アイスアリーナ</td><td>436,107円</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>1,480,658円</td></tr> </tbody> </table> - 合計 1,977,674円	事業所名	割引額	畑谷タオル	282,448円	南肥タオル	284,858円	玉龍敷布工場	477,245円	アイスアリーナ	436,107円	合計	1,480,658円
事業所名	割引額												
畑谷タオル	282,448円												
南肥タオル	284,858円												
玉龍敷布工場	477,245円												
アイスアリーナ	436,107円												
合計	1,480,658円												
事業費	1,977,674円												
基金から充当した額	1,977,674円												
担当部課	生活産業部 環境衛生課												
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課												

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）																																																											
運用事業の名称	泉佐野市犬・猫不妊去勢手術費用助成金交付事業																																																											
運用事業の概要	（事業の目的） 狂犬病予防法（昭和25年法律第247号）に規定する飼い犬の登録の促進及び狂犬病予防注射実施率の向上、また、動物の愛護及び管理に関する法律（昭和48年法律第105号）の趣旨に基づき、犬及び猫のみだりな繁殖を抑制することを目的とする。 （事業の内容） 不妊去勢手術を行なった犬・猫の飼い主に対してその費用を助成する。																																																											
運用の成果	◆令和3年度の実績は次のとおりです。 <table><tr><th rowspan="2">種別</th><th>申請数</th><th>オス</th><th>メス</th><th rowspan="2">助成額（円）</th></tr><tr><th>助成数</th><th>オス</th><th>メス</th></tr><tr><td rowspan="2">飼い犬</td><td>50</td><td>31</td><td>19</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>43</td><td>27</td><td>16</td></tr><tr><td rowspan="2">飼い猫</td><td>75</td><td>44</td><td>31</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>67</td><td>40</td><td>27</td></tr><tr><td rowspan="2">地域猫</td><td>187</td><td></td><td></td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>110</td><td>61</td><td>49</td></tr><tr><td rowspan="2">合 計</td><td>312</td><td></td><td></td><td rowspan="2">1,100,000</td></tr><tr><td>220</td><td>128</td><td>92</td></tr></table> ◆飼い犬登録頭数・狂犬病予防注射済票交付件数は次のとおりです。 <table><tr><th>年度</th><th>飼い犬登録頭数</th><th>狂犬病予防注射済票交付件数</th></tr><tr><td>平成30年度</td><td>4,864</td><td>3,191</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>4,618</td><td>3,170</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>4,621</td><td>3,146</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>4,578</td><td>3,348</td></tr></table>					種別	申請数	オス	メス	助成額（円）	助成数	オス	メス	飼い犬	50	31	19		43	27	16	飼い猫	75	44	31		67	40	27	地域猫	187				110	61	49	合 計	312			1,100,000	220	128	92	年度	飼い犬登録頭数	狂犬病予防注射済票交付件数	平成30年度	4,864	3,191	令和元年度	4,618	3,170	令和2年度	4,621	3,146	令和3年度	4,578	3,348
種別	申請数	オス	メス	助成額（円）																																																								
	助成数	オス	メス																																																									
飼い犬	50	31	19																																																									
	43	27	16																																																									
飼い猫	75	44	31																																																									
	67	40	27																																																									
地域猫	187																																																											
	110	61	49																																																									
合 計	312			1,100,000																																																								
	220	128	92																																																									
年度	飼い犬登録頭数	狂犬病予防注射済票交付件数																																																										
平成30年度	4,864	3,191																																																										
令和元年度	4,618	3,170																																																										
令和2年度	4,621	3,146																																																										
令和3年度	4,578	3,348																																																										
事業費	1,100,000円																																																											
基金から充当した額	1,100,000円																																																											
担当部課	健康福祉部 健康推進課																																																											
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課																																																											

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の使途	⑨プロジェクト（ふるさと文化資料基金）
運用事業の名称	歴史文化資料の保存活用事業
運用事業の概要	（事業の目的） 泉佐野市内の歴史文化について、市民の学習意欲や教育普及効果を高めるために、より効果的な活用事業を図ることを目的とする。 （事業の内容） ・ 史跡日根荘遺跡整備事業 ・ 重要文化財保存整備事業 ・ 史跡等保存事業 ・ 文化財施設管理事業 ・ 衣通姫ガイダンス施設整備事業
運用の成果	 円満寺 ・ 円満寺屋根復旧工事 ・ 日根荘の里大木地区景観計画の策定業務  大將軍湯 ・ 大將軍湯耐震補強計画の策定 ・ 日本遺産日根荘 AR アプリ多言語化業務

	・日本遺産日根荘の歴史（『日根荘物語2』―時空をかける旅引付―）にかかる漫画制作事業 ・日本遺産周遊ルート大木地区遊歩道（林道犬鳴東手川線）整備事業 ・日本遺産「日根荘」（周遊ルート用）案内板設置事業 ・日本遺産周遊ルート大木地区日本遺産トイレ整備事業 ・日本遺産周遊ルート案内ベンチ作成業務 ・日本遺産北前船周遊促進スタンプラリー制作業務委託
	 茅渟宮跡（衣通姫ガイダンス施設建設予定地）
	・衣通姫ガイダンス施設整備事業
事業費	43,477,430円
基金から充当した額	32,695,870円
担当部課	教育部 文化財保護課
基金所管部課	教育部 文化財保護課

令和２年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	事務局運営事業費（35 人学級・小中連携：任期付フル 15 人）
運用事業の概要	（事業の目的） 教員が一人ひとりの子どもに向き合う時間を増やし、個別の課題により、きめ細かく対応できること及び、小中一貫教育の取組を促進し、小中連携を深め、中 1 ギャップの解消をめざす。 （事業の内容） 小中学校の一学級の児童生徒数は国の学級編成基準により、小学校 1～2 年生は 35 人以下、それ以外は 40 人以下と定められている。そのような中、市の独自施策として、小学校 4～6 年生においても、学級定員が 35 人以下となるよう状況に応じて、また、小中学校の連携を推進し、中 1 ギャップの解消をめざすため、各中学校に 1 名、市単費で教職員の配置を行う。
運用の成果	●前年度の 2 月 1 日現在、学年の平均児童数が 36～40 人と見込まれる学年（8 校、10 学年）及び、各中学校に 1 名ずつ、任期付教職員計 15 名を配置した。 ●この結果、教員が児童一人ひとりに関わる時間が増え、学習面や生活面において、きめ細かな指導ができた。また、各中学校において小中合同研修を開催するなど小中一貫（連携）の取り組みを前進させることができている。 ●引き続き、小学校全学年における 35 人学級を維持、小中の段差を解消し小中一貫教育に向けて小中の連携推進に取り組んでいく。
事業費	80,063,948 円
基金から充当した額	80,063,948 円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	小学校管理運営事業（コロナ消耗品） 中学校管理運営事業（コロナ消耗品）
運用事業の概要	（事業の目的） 新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とし、感染症対策と子どもたちの健やかな学びの保障を両立し、学校教育ならではの学びを最大限進める。 （事業の内容） 学校の感染症対策の徹底を図りながら教育活動を円滑に継続できるよう、学校に消毒液やハンドソープ、使い捨て手袋等の消耗品を配付する。
運用の成果	・購入品目 消毒用アルコール、石鹸、除菌ウェットペーパー、 ハンドソープ、使い捨てビニールテープ、プール用マスク、 飛沫防止パーテーション、マウスシールド、 ペーパータオル、消毒用使い捨てガウン 他 ※各学校へ上記品目を配付し、感染症拡大防止が図れた。
事業費	22,828,000円
基金から充当した額	12,598,825円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和２年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	新池中学校屋外照明整備事業（グラウンド照明）
運用事業の概要	（事業の目的） 市民の生涯スポーツの振興を目的として学校施設開放の拡大を図るため、新池中学校グラウンドへの夜間照明の設置を行います。 （事業の内容） 新池中学校グラウンドに屋外照明設備を設置します。
運用の成果	市民の生涯スポーツの振興を目的として、学校教育に支障のない範囲で教育施設の開放拡大を図るため、新池中学校グラウンドへの夜間照明設備設置のため下記事業を行いました。 ○新池中学校屋外照明整備工事監理業務委託 ○新池中学校屋外照明整備工事 
事業費	45,914,000円
基金から充当した額	29,914,000円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	小・中学校空調整備事業（体育館エアコン）
運用事業の概要	（事業の目的） 児童・生徒の熱中症対策等を行うとともに、地域住民の避難所としての環境改善を行います。 （事業の内容） 市内各小中学校の屋内運動場及び武道場に空調設備を設置します。
運用の成果	小中学校の屋内運動場及び武道場は、児童・生徒の学習活動及び健康増進、体力の向上を図る場だけではなく、災害発生時には地域住民の避難所としての役割を担います。令和3年度は第一小学校、第二小学校、長坂小学校、長南小学校、中央小学校の計5校の屋内運動場と日根野中学校の屋内運動場と武道場に空調設備を設置するため各種事業を行いました。 ○第一・第二・長坂・長南・中央小学校屋内運動場空調設備整備工事 日根野中学校屋内運動場・武道場空調設備整備工事 ○第一・第二・長坂・長南・中央小学校屋内運動場空調設備整備工事監理業務委託 日根野中学校屋内運動場・武道場空調設備整備工事監理業務委託 
事業費	366,440,000円
基金から充当した額	223,324,216円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和２年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	佐野中学校整備事業（トイレ整備）
運用事業の概要	（事業の目的） トイレの洋式化率向上及び教育環境の改善を図るため整備を行います。 （事業の内容） トイレの改修工事を行います。
運用の成果	小学校児童のより安全で快適な教育施設としての整備・充実を目的として、各種事業を行います。 ○佐野中学校トイレ改修工事設計業務委託
事業費	75,155,101円
基金から充当した額	12,758,101円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和２年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	長南中学校プール整備事業（プール整備）
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。 （事業の内容） 長南中学校プールの整備を行います。
運用の成果	中学校生徒の水泳技術の習得及び健康増進と体力の向上を図るとともに、災害時において飲料水を確保する避難場所としての役割を果たす目的として屋外プールの整備を行うための各種事業を行います。 ○長南中学校プール建替工事設計業務委託 ○長南中学校プール建替工事地質調査業務委託
事業費	10,343,872円
基金から充当した額	10,343,872円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和２年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	長南小学校プール整備事業（プール整備）
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。 （事業の内容） 長南小学校プールの整備を行います。
運用の成果	小学校児童の水泳技術の習得及び健康増進と体力の向上を図るとともに、災害時において飲料水を確保する避難場所としての役割を果たす目的として屋外プールの整備を行うための各種事業を行います。 ○長南小学校プール用地測量業務委託 ○長南小学校プール整備工事地質調査業務委託 ○長南小学校プール整備用地取得 ○長南小学校プール整備用地取得に係る鑑定書作成業務委託
事業費	19,999,474円
基金から充当した額	19,999,474円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	末広小学校整備事業（繰越）
運用事業の概要	（事業の目的） トイレの洋式化率向上、老朽化した校舎の外壁改修工事等を行うことにより教育環境の改善を図ることを目的とする。 （事業の内容） トイレの改修工事、屋上防水、内装・外壁改修工事等を行います。
運用の成果	小学校児童のより安全で快適な教育施設としての整備・充実を目的として、各種事業を行いました。 ○末広小学校大規模改修工事監理業務委託 ○末広小学校大規模改修工事 ○末広小学校大規模改修電気設備工事 ○末広小学校大規模改修機械設備工事 
事業費	118,855,000円
基金から充当した額	25,054,000円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	泉佐野市の未来を創る教育事業（事業全て）
運用事業の概要	（事業の目的） 子どもの未来を育む教育の推進につながる、様々な施策について計画し、実践していくための支援を行う。 （事業の内容） 市内小中学校18校で行われる様々な特色のある活動について、財政的支援を行うとともに、泉佐野市学力向上プロジェクトチームで実施される施策により、セカンドステップや学級の教育力向上研究等を推進する事業を実施する。また、学力向上に課題のある学校に対して、様々な支援を実施するため校長OBを配置する。「未来を紡ぐ 子どもの絆」プロジェクトの交流事業は、コロナ禍のため中止。
運用の成果	◆泉佐野市の未来を創る教育事業補助金 市内小中学校18校及び学力向上プロジェクトチームに補助 実施事業一覧 ・人権教育、地域交流、高齢者との交流・「話す力」「聞く力」の充実・漢字検定・花いっぱいプロジェクト・コミュニケーション力向上研修・キャリア教育研修・道徳教育の充実・自然を生かした体験活動、自立！自律！自分に気づき、未来をきずく・セカンドステップの実践・日本文化の理解、体力づくりの推進・言語技術教育・清掃活動、ボランティア活動の推進・喫煙防止、障がい者理解のための体験学習、国際理解教育 ◆ジュニア防災検定 初級（小学校4年生に実施） ◆学力向上アドバイザー2名を小学校に配置 ◆「未来を紡ぐ 子どもの絆」プロジェクト、JFAこころのプロジェクト「夢教室」はコロナ禍のため中止
事業費	7,624,612円
基金から充当した額	7,624,612円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	泉佐野市まなびんぐサポート事業（事業全て）
運用事業の概要	（事業の目的） 子どもの学びの状況等に応じたきめ細やかな指導や支援を行うことにより、子ども一人ひとりの学力や学習意欲等の向上を図ることを目的とし、各学校の取り組みに対して人的支援を行う。 （事業の内容） 小中学校の放課後学習の活性化や小学校の算数の学力定着を図るため、大学生、地域の方々、退職教員等の皆さんを有償ボランティアとして登録いただき、各学校において放課後や算数授業で学習支援を行う。また、アイススケート体験を行う。
運用の成果	◆放課後学習 各学校別実施回数 第一小 84回、第二小 64回、第三小 44回、 日新小 118回、北中小 135回、長坂小 151回、 日根野小 166回、大木小 46回、上之郷小 86回 長南小 163回、末広小 98回、佐野台小 33回 中央小 38回 小学校合計 1226回 佐野中 63回、新池中 39回、第三中 71回 日根野中 44回、長南中 53回 中学校合計 270回 ◆算数サポート 北中小 909時間、長坂小 704時間 長南小 704時間、末広小 955時間 ◆アイススケート体験 第一小、第二小、第三小、北中小、長坂小、上之郷小、大木小、 長南小、末広小、中央小 19回（1009人参加）
事業費	12,532,964円
基金から充当した額	12,532,964円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）																		
運用事業の名称	泉佐野市まなびんぐサポート事業（日本語サポート委託料）																		
運用事業の概要	（事業の目的） 泉佐野市内に在住する外国人児童生徒及び当該児童生徒と同居する親を対象に日本語サポート教室を開催することで、親子で日本語の習得や日本文化の理解を深めることができるようにする。 （事業の内容） 泉佐野市在住の外国人児童生徒及び当該児童生徒の同居する親を対象に、月１～２回の日本語の学習や、日本の文化等に触れる機会の提供を行う。																		
運用の成果	○１０月より、市内小中学校をとおして外国籍児童生徒の保護者等へチラシを配付。申込みのあった児童生徒・保護者に学習・交流・食事等の機会の提供を行う日本語サポート教室を１２月より開催。１回２．５時間。会場ホテルエアポートインプリンス。 ○参加者数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>児童生徒／保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・１２月１１日（土）…</td> <td>７名／５名</td> </tr> <tr> <td>・１２月１８日（土）…</td> <td>７名／５名</td> </tr> <tr> <td>・１月１５日（土）…</td> <td>８名／５名</td> </tr> <tr> <td>・１月２２日（土）、２月５日（土）、２月１９日（土）…</td> <td>延期</td> </tr> <tr> <td>・３月５日（土）…</td> <td>６名／４名</td> </tr> <tr> <td>・３月１２日（土）…</td> <td>８名／４名</td> </tr> <tr> <td>・３月１９日（土）…</td> <td>８名／４名</td> </tr> <tr> <td>・３月２６日（土）…</td> <td>４名／２名</td> </tr> </tbody> </table> ○日本語の学習に加え、日本の文化に触れる機会や、参加者同士の交流を図ることができた。 		児童生徒／保護者	・１２月１１日（土）…	７名／５名	・１２月１８日（土）…	７名／５名	・１月１５日（土）…	８名／５名	・１月２２日（土）、２月５日（土）、２月１９日（土）…	延期	・３月５日（土）…	６名／４名	・３月１２日（土）…	８名／４名	・３月１９日（土）…	８名／４名	・３月２６日（土）…	４名／２名
	児童生徒／保護者																		
・１２月１１日（土）…	７名／５名																		
・１２月１８日（土）…	７名／５名																		
・１月１５日（土）…	８名／５名																		
・１月２２日（土）、２月５日（土）、２月１９日（土）…	延期																		
・３月５日（土）…	６名／４名																		
・３月１２日（土）…	８名／４名																		
・３月１９日（土）…	８名／４名																		
・３月２６日（土）…	４名／２名																		
事業費	２，７９９，９４０円																		
基金から充当した額	２，７９９，９４０円																		
担当部課	教育部 学校教育課																		
基金所管部課	教育部 教育総務課																		

令和２年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）																							
運用事業の名称	小・中学校教育研究事業（プール管理委託料）																							
運用事業の概要	（事業の目的） 安心・安全の学校プール管理を行うとともに、国の「働き方改革」の一環としての、教職員の負担軽減を目的とする。 （事業の内容） 学校プールにおける水泳授業が、安全にまた円滑に実施できるよう、清掃や水質管理等の施設管理の一部を委託する。																							
運用の成果	◆学校水泳 実施時数 <table><tr><td>第一小 24</td><td>第二小 12</td><td>第三小 30</td></tr><tr><td>日新小 12</td><td>北中小 9</td><td>長坂小 36</td></tr><tr><td>日根野小 12</td><td>大木小 36</td><td>上之郷小 16</td></tr><tr><td>長南小 20</td><td>末広小 20</td><td>佐野台小 12</td></tr><tr><td>中央小 28</td><td></td><td></td></tr></table> <table><tr><td>佐野中 2</td><td>新池中 4</td><td>第三中 8</td></tr><tr><td>日根野中 6</td><td>長南中 8</td><td></td></tr></table>			第一小 24	第二小 12	第三小 30	日新小 12	北中小 9	長坂小 36	日根野小 12	大木小 36	上之郷小 16	長南小 20	末広小 20	佐野台小 12	中央小 28			佐野中 2	新池中 4	第三中 8	日根野中 6	長南中 8	
第一小 24	第二小 12	第三小 30																						
日新小 12	北中小 9	長坂小 36																						
日根野小 12	大木小 36	上之郷小 16																						
長南小 20	末広小 20	佐野台小 12																						
中央小 28																								
佐野中 2	新池中 4	第三中 8																						
日根野中 6	長南中 8																							
事業費	2,784,700円																							
基金から充当した額	2,784,700円																							
担当部課	教育部 学校教育課																							
基金所管部課	教育部 教育総務課																							

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	中学校教育振興事業（クラブ振興委託料）
運用事業の概要	（事業の目的） 市内中学校5校の課外クラブ活動を委託することにより、課外クラブ活動を通じて、望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図り、集団の一員として協力してよりよいクラブづくりに参画しようとする自主的、実践的な態度を育てることを目的とする。 （事業の内容） 市内中学校における課外クラブ活動を推進するための助成を行う。
運用の成果	◆中学校課外クラブ振興委託料 中学校5校 70クラブ 1654名対象 【内訳】 ●佐野中学校 449名 陸上、サッカー、柔道、卓球、男子テニス、女子テニス、野球、バトミントン、バレーボール、男子バスケットボール、女子バスケットボール、ソフトボール、美術、吹奏楽、演劇、パソコン、手芸 ●新池中学校 378名 陸上、サッカー、卓球、男子テニス、女子テニス、野球、バトミントン、バレーボール、男子バスケットボール、女子バスケットボール、美術、吹奏楽、科学、コーラス ●第三中学校 285名 陸上、サッカー、剣道、卓球、テニス、野球、バトミントン、バレーボール、男子バスケットボール、女子バスケットボール、ソフトボール、美術、吹奏楽、科学、華道 ●日根野中学校 402名 陸上、サッカー、剣道、テニス、野球、バトミントン、バレーボール、男子バスケットボール、ソフトボール、美術、コーラス、英語、書道、理科 ●長南中学校 140名 陸上、サッカー、テニス、野球、バレーボール、バスケットボール、ソフトボール、美術、華道、人権問題研究
事業費	2,248,110円
基金から充当した額	2,248,110円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	学校行事事業（小学校スクールバス）
運用事業の概要	（事業の目的） ・羽倉崎地区の児童は通学が遠距離となることから、羽倉崎駅から南海電車を利用している児童が多く、通学の負担を軽減するための支援を目的とする。 ・路線バスを利用している大木小学校の児童に対し、通学の負担を軽減するための支援を目的とする。 （事業の内容） 羽倉崎地区から第一小学校へ通う児童及び既存の路線バスを利用し大木小学校へ通う児童に対し、マイクロバスを借上げ通学の支援を行うものとする。
運用の成果	◆令和3年度の実施結果は、次のとおりです。 第一小学校への運行日数 218日（登校時 2便、下校時 2便） 大木小学校への運行日数 216日（登校時 1便、下校時 2便） ◆この結果、羽倉崎地区の第一小学校通う児童及び路線バスを利用し大木小学校へ通う児童に対し、通学の支援を行えた。
事業費	14,825,272円
基金から充当した額	14,825,272円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	中学校教育振興事業（クラブ指導員）
運用事業の概要	（事業の目的） 国の「働き方改革」の一環としての、教職員の部活動指導に係る負担軽減及び部活動指導内容の充実等を目的とする。 （事業の内容） 中学校において、適切な練習時間や休養日の設定など部活動の適正化を進めるために、部活動指導員を配置する取組み。
運用の成果	◆中学校部活動指導員 中学校5校 計 11 クラブ 11 名配置 【内訳】 佐野中学校 3 クラブ 3 名配置 卓球、バドミントン、吹奏楽 新池中学校 1 クラブ 1 名配置 男子バスケットボール 第三中学校 4 クラブ 4 名配置 バドミントン、剣道、華道、卓球 日根野中学校 2 クラブ 2 名配置 バドミントン、剣道 長南中学校 1 クラブ 1 名配置 野球
事業費	3, 1 6 2, 4 8 0 円
基金から充当した額	9 6 9, 4 8 0 円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金年度」運用実績報告書

ご指定の用途	⑩本の泉プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	移動図書館車両購入事業
運用事業の概要「要	（事業の目的） 泉佐野市の図書館施設から遠方の市民、および、図書館施設へ来館することが困難な市民へ図書館サービスを提供するため、貸出用の図書を積み市内を巡回し貸出業務を行う。 （事業の内容） 移動図書館は、現在29か所の巡回地点を3週間周期で巡回し貸出業務を行っている。平成10年から23年使用してきた車両に不具合があれば、修繕しながら走行してきたが、修繕時に必要な交換部品が欠品になることがあり、修繕が難しくなってきた。今回、一般財団法人自治総合センターの宝くじの社会貢献広報事業での交付金が承認を受け、それを活用して車両の買い替えを行った。
運用の成果	車両購入事業（生涯学習課） 備品購入費 24,794,640円 このうち、10,000,000円は、一般財団法人自治総合センターの宝くじの社会貢献広報事業（コミュニティ助成事業）からの交付金  新車両
事業費	24,794,640円
基金から充当した額※	14,794,640円
担当部課	教育部 生涯学習課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑩本の泉プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	佐野まちライブラリー開設準備事業（賃借料・電算システム開設料）
運用事業の概要	（事業の目的） 市立図書館の出張所として開設。「人とひとが集い、本を通じて利用者の心と知識が豊かに育まれること」を目的にゆったりとした時間を過ごせる読書空間として、また、「まちづくり」「起業」等に関する資料を揃え、市のビジネスの情報発信拠点としての機能を担う。 （事業の内容） 佐野まちライブラリーを開設するための建物の賃借料、及び、図書館施設の一拠点として追加するにあたり、電算システムの構築とネットワーク回線の開通作業を行う。
運用の成果	図書館管理運営事業 2,476,238円 【内訳】 役務費 電話回線使用料 22,880円 委託料 図書館電算システム拠点追加作業費 1,600,500円 図書館ネットワーク回線拠点追加作業費 651,200円 使用料 建物賃借料 200,000円 ネット回線使用料 1,658円 
事業費	2,476,238円
基金から充当した額※	2,476,238円
担当部課	教育部 生涯学習課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑩本の泉プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	佐野まちライブラリー開設準備事業（改修工事・備品購入）
運用事業の概要	（事業の目的） 市立図書館の出張所として開設。「人とひとが集い、本を通じて利用者の心と知識が豊かに育まれること」を目的にゆったりとした時間を過ごせる読書空間として、また、「まちづくり」「起業」等に関する資料を揃え、市のビジネスの情報発信拠点としての機能を担う。 （事業の内容） 借用する建物の改修工事、図書館施設開設のための初度備品と閲覧用資料の購入。
運用の成果	図書館整備事業 10,528,546円 【内訳】 工事請負費 改修工事費 7,282,000円 備品購入費 閲覧用図書購入費 2,200,000円 初度備品購入費 1,046,546円 
事業費	10,528,546円
基金から充当した額※	10,528,546円
担当部課	教育部 生涯学習課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑫スポーツ振興プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	スポーツ振興事業（聖火リレー）
運用事業の概要	（事業の目的） 東京 2020 オリンピック競技大会は、市民のスポーツに対する関心が高まる絶好の機会であり、地域のスポーツ振興さらには健康増進や体力向上のほかトップアスリートの育成へと繋がるものである。なかでも聖火リレーについては、オリンピックを身近に感じることができる貴重な機会であり、聖火ランナーはもちろん沿道の観客やボランティアスタッフなど多くの人々の心に残り、長年にわたり語り継がれるものである。 （事業の内容） 出発式会場となる「りんくうアイスパーク」をスタートし、南海「泉佐野駅」をゴール会場とする、約 2.7km のコースを 13 名の聖火ランナーが聖火を引き継ぎながら市内を走り抜ける。この出発式及び聖火リレーを安全かつ円滑に運営するため、出発式会場の設営やコース沿道周辺の警備を含めた安全対策などを行う。
運用の成果	事業実施直前まで準備を進めていたが、令和 3 年 4 月 5 日大阪府内全域に新型コロナウイルス感染症の「まん延防止等重点措置」が発出され、さらに 7 日医療機関の逼迫から大阪府が「医療非常事態宣言」を発出したことから、感染拡大防止のため大阪府の聖火リレーは公道での開催を中止し、大阪万博記念公園の周回コースで無観客により開催することになった。
事業費	6, 304, 180円
基金から充当した額	2, 447, 180円
担当部課	教育部 スポーツ推進課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑫スポーツ振興プロジェクト（教育振興基金）																								
運用事業の名称	市営プール管理運営事業（市営プール指定管理委託料）																								
運用事業の概要	（事業の目的） 小中学校が夏休み期間中、学校プールを含む市営プールを市民の憩いの場として提供するとともに、水泳や水遊びを通じて利用者の健康増進や体力向上等を図る。 （事業の内容） 市営プールの一般開放期間中、プールの水質や施設の衛生管理とともに市民が安全に安心して利用できるよう運営業務を指定管理者が行う。																								
運用の成果	令和3年度一般開放利用者数 7,773名 【内訳】各施設の一般開放利用者数 <table> <tr><td>日根野プール</td><td>1,965名</td></tr> <tr><td>佐野中学校プール</td><td>620名</td></tr> <tr><td>第二小学校プール</td><td>719名</td></tr> <tr><td>中央小学校プール</td><td>707名</td></tr> <tr><td>佐野台小学校プール</td><td>570名</td></tr> <tr><td>長坂小学校プール</td><td>501名</td></tr> <tr><td>北中小学校プール</td><td>447名</td></tr> <tr><td>大木小学校プール</td><td>164名</td></tr> <tr><td>第三小学校プール</td><td>483名</td></tr> <tr><td>末広小学校プール</td><td>522名</td></tr> <tr><td>日新小学校プール</td><td>661名</td></tr> <tr><td>上之郷小学校プール</td><td>414名</td></tr> </table> 入場者数を制限し、施設内の消毒及び換気、入場時の検温など、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じることで、クラスターを発生させることもなく、一般開放を行った。	日根野プール	1,965名	佐野中学校プール	620名	第二小学校プール	719名	中央小学校プール	707名	佐野台小学校プール	570名	長坂小学校プール	501名	北中小学校プール	447名	大木小学校プール	164名	第三小学校プール	483名	末広小学校プール	522名	日新小学校プール	661名	上之郷小学校プール	414名
日根野プール	1,965名																								
佐野中学校プール	620名																								
第二小学校プール	719名																								
中央小学校プール	707名																								
佐野台小学校プール	570名																								
長坂小学校プール	501名																								
北中小学校プール	447名																								
大木小学校プール	164名																								
第三小学校プール	483名																								
末広小学校プール	522名																								
日新小学校プール	661名																								
上之郷小学校プール	414名																								
事業費	29,605,540円																								
基金から充当した額	29,605,540円																								
担当部課	教育部 スポーツ推進課																								
基金所管部課	教育部 教育総務課																								

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑫スポーツ振興プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	市営プール整備事業（りんくう市民プール整備）
運用事業の概要	（事業の目的） 第一小学校の児童に水泳技術を習得させる目的のほか、市民の健康増進と体力向上を図り、災害時には飲料水を確保することができる施設として屋外プールの整備を行う。 （事業の内容） 第一小学校の近くに屋外プールの整備を行う。
運用の成果	令和元年度に泉佐野市内の山側に25mプールと幼児用プールを備えた日根野市民プールを新設したが、今回より多くの市民が利用しやすいように市内の海側に令和4年夏のオープンに向けて同規模のプールを備えたりんくう市民プールの整備を行った。
事業費	400,192,838円
基金から充当した額	354,304,838円
担当部課	教育部 スポーツ推進課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和２年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑫スポーツ振興プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	総合体育館整備事業（繰越分）
運用事業の概要	（事業の目的） 健康増進センターの利用者が熱中症等の心配をすることなく、快適に利用できる施設づくり。 （事業の内容） 健康増進センターの空調設備の更新工事。
運用の成果	平成９年に竣工した健康増進センターは、設備面での老朽化により、市民に安全で快適に利用していただくためには修繕すべき箇所がいくつもあり、その一つとして空調設備の更新工事を行った。
事業費	24,200,000円
基金から充当した額	16,818,000円
担当部課	教育部 スポーツ推進課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和２年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑪わがまちプロジェクト（自治振興基金）	
運用事業の名称	防犯推進事業（防犯カメラ設置）	
運用事業の概要	（事業の目的） 地域安全のため、防犯カメラの設置などの整備を進める。 （事業の内容） ・防犯カメラの設置及び管理 ・町会・自治会に対して、防犯カメラ設置１台につき２０万円を限度として、補助金を交付する。	
運用の成果	補助金を活用して、令和３年度は町会・自治会の防犯カメラが９台新たに設置され、今までに６１台の町会・自治会防犯カメラ設置補助を行った。今後も防犯カメラ設置の補助を継続し、安全・安心なまちづくりを推進する。	
事業費	10,935,900 円	
基金から充当した額	1,800,000 円	
担当部課	市民協働部	自治振興課
基金所管部課	市民協働部	自治振興課

令和2年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮災害対策プロジェクト（災害セーフティー基金）
運用事業の名称	新型コロナウイルス感染症に関する健康観察者食糧支援
運用事業の概要	（事業の目的） 新型コロナウイルス感染症に関して、陽性者については、大阪府からの配食サービスが受けられるが、濃厚接触者は対象外となるため、健康観察者支援パックを希望者に無償で提供することにより、負担軽減と外出することなく健康観察に専念いただくことを目的とする。 （事業の内容） 食糧支援を希望する濃厚接触者（健康観察者）に対し、食料等の詰め合わせを無償で提供する。
運用の成果	◆令和3年度新型コロナウイルス感染症に関する健康観察者食糧支援の結果（※泉佐野市災害セーフティー基金充当分）は次のとおり ・支援パック配送業務金額 件数：137 件 金額：937,750 円 ・支援パック商品調達・梱包業務金額 件数：310 件 金額：2,927,826 円 ◆この結果、健康観察者支援パック希望者が外出及び経済的負担の軽減が図られ、健康観察に専念することの支援が講じられた。 
事業費	11,806,201円
基金から充当した額	3,865,576円
担当部課	市民協働部 危機管理課
基金所管部課	市民協働部 危機管理課

令和２年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑩泉佐野市公益活動応援プロジェクト（公益活動応援基金）	
運用事業の名称	公益活動助成事業	
運用事業の概要	（事業の目的） 団体指定寄付を活用し、公益活動団体の活動費を支援することで、公益の増進を図る。 （事業の内容） 公益活動団体名を指定し寄付があった団体に対し、公益活動助成金を交付する。	
運用の成果	公益活動を行う１１団体に団体指定寄付があり、令和３年度には当該１１団体に対して助成金交付を実施した。	
事業費	515,000 円	
基金から充当した額	515,000 円	
担当部課	市民協働部	自治振興課
基金所管部課	市民協働部	自治振興課



市 野 佐 泉